

# 出演者プロフィール

## 「桂座」とは…

かつて、修善寺温泉の一角に芝居小屋「桂座」が存在し、地元の人々の娯楽のシンボルとして賑わいを見せていました。時代の変遷と共に昭和30年代にはその姿もなくなったのですが、平成12年の「伊豆新世紀創造祭」を契機に、有志により「修善寺芸能処「桂座」として復興しました。1200年以上の歴史ある修善寺本堂内に舞台に、開催します。幽玄で荘厳な雰囲気是非お楽しみ下さい。



(伊豆市観光大使)  
(第1回、2回、3回、4回出演)

### ■古屋和子(語り)

早稲田小劇場を経て、1978年水上勉主宰「越前竹人形の会」で語りを務めたのをきっかけに語りに取り組む。1991年から北米各地の大学でワークショップを行なうと共に、ストーリーテリング・フェスティバルに出演。NHK芸術劇場「古屋和子語りの世界」(1998) 自作として、2007年から10年にかけて行なわれる「法然上人800年大遠忌」の浄土宗西山禅林寺派の法要で「法然上人物語」。説経・平家・近松等の古典、鏡花・中島敦等の近代古典から童話まで幅広いレパートリーを持つ。



(第7回出演)

### ■田辺頌山(尺八)

重要無形文化財(人間国宝)故・山本邦山に入門。都山流尺八楽会准師範、師範試験に首席登第。国際交流基金の主催、助成や政府招待などにより、ローマ法皇「ヨハネパウロⅡ世」謁見演奏、カーネギーホール公演をはじめ海外での演奏も多く、様々なジャンルの国内、海外の演奏家と共演し好評を博している。都山流尺八楽会大師範。長谷校校記念第1回全国邦楽コンクール(1993)で最優秀賞を受賞。



(第1回、2回、5回、6回、7回、8回、9回出演)

### ■和田啓(パーカッション・作曲・演出)

90年よりバリ島に渡り民族音楽であるガムランを学び、パーカッションリストとして様々なアーティストとも数多く共演している一方、作曲・劇作・脚本・演出も手がけるなど精力的に活動している。海外での演奏活動も多い。2000年「三島近代音楽集〜三島の女たち」ヨーロッパ5ヶ国公演などでは舞台音楽を担当・演奏している。2001年「ヴェニス商人」(読売演劇大賞作品賞受賞)では音楽監督を担当、2002年「マクベツ」(イオネスコ原作)でも音楽監督を担当しヨーロッパツアーに参加している。



(第8回、9回出演)

### ■松本泰子(ヴォーカル)

十代半ばですでにシンガーソングライターとしてライブ活動を始め、ライブハウスなどで好評を博す。86年UC Cジャズヴォーカル新人コンテスト特別賞受賞。90年を境に様々な民族音楽と出会う機会に恵まれ、セッションを重ね、その中から自分の生まれ育った風土をもう一度自分の声で表現しようとするようにジャンルにとらわれず、日本の童歌・民謡をはじめアラブ民謡、そして自らの作詞作曲によるオリジナル等も手掛けている。



(第9回出演)

### ■常味裕司(ウード)

東京生まれ、日本では数少ないウード演奏家。アラブ音楽楽団主宰。アラブ古典音楽を中心に様々な音楽家、パフォーマーと共演。大阪花博、アラブ文化協会コンサート、琵琶湖芸術祭、トルコ大使館コンサート、サウジアラビア大使主催晩餐会(皇太子御夫妻、秋篠宮御夫妻の御前で演奏)。など多岐にわたる。



(第6回、8回、9回出演)

### ■高橋竹童(津軽三味線)

舞台度胸の良さや師・竹山ゆずりの音色の美しさ、そして若々しい豪快な演奏で知られ、目下、各地で活発に演奏活動を行っている。その音楽世界は、津軽三味線にとどまらず、胡弓や三線をも取り入れた奥行きのある演奏の深い叙情性には定評があり、豪快な音締めと軽妙洒落な舞台運びでオリジナルなスタイルを創出している。

## ■Style-3!

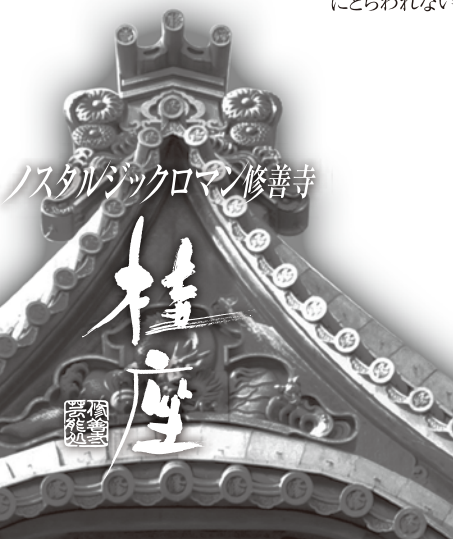
(2006年/平成18年第2回桂座音楽賞グランプリ受賞者) 高嶋英輔(ヴァイオリン)、長澤伴彦(コントラバス)、堀江沙知(ピアノ) 数々のコンテストでグランプリを受賞している実力派。熱いラテン調のものから明るいポップなもの、バラードまであらゆるジャンルをとり入れた型にとられない個性的なユニット。



(第8回、9回出演)

### ■丸田美紀(箏)

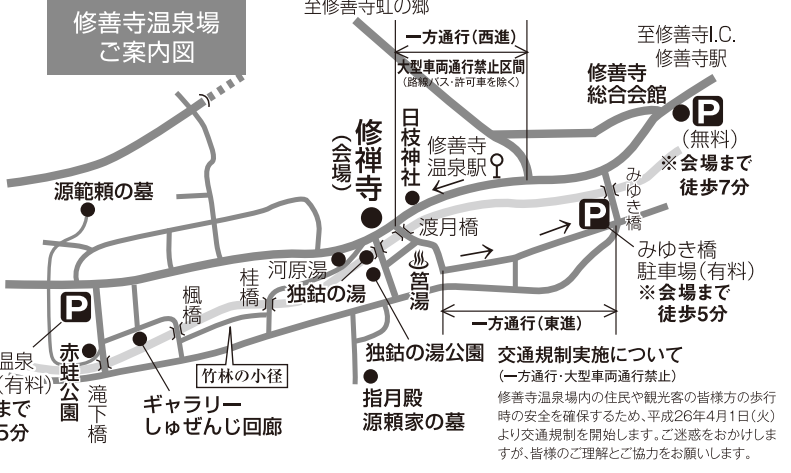
長崎県出身。沢井忠夫、沢井一恵、菊雅楽孝子に師事。2001年国際交流基金の派遣にてアンサンブル・ヤスミンのメンバーとしてユニシア公演。「題名のない音楽会」に出演。リサイタルなどにソロとしても積極的に活動を行うほか、沢井忠夫合奏団、KOTO VORTEXやモノフォニー・コンサート(音楽監督・藤枝守)のメンバーとしても柔軟な感性とその適応力で様々なアプローチを行っている。



### 修善寺ご案内図



### 修善寺温泉場 ご案内図



交通規制実施について  
(一方通行・大型車両通行禁止)  
修善寺温泉場内の住民や観光客の皆様方の歩行時の安全を確保するため、平成26年4月1日(火)より交通規制を開始します。ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。